

委員：たしかに。私は1月に三小で開かれた説明会に参加したが、アレルギー対応等の安全面により配慮できることを含めて丁寧に説明していた。

学校：令和5年度の2学期からと聞いている。三小は調理員だけでなく、栄養士もよく子供とコミュニケーションをとっているので、それがなくなると思うと惜しい気持ちはある。

委員：12月に「6年の校外学習」が入っているが、国会はここで行くのか？先ほど話に出てきた立川にできるTGGはいつ行くのか？

学校：6年生は、12月に「国会+α」、(建設前のため第4表には入っていないが)3学期に立川にできる「TGG」を予定している。

#### 令和4年度教育課程の承認

学校：学校からの説明や質疑応答の内容を踏まえて、令和4年度の教育課程は承認いただけるか。

委員：承認する。

学校：欠席した委員1名については、後日、個別に説明して確認を取る。

#### 「5 その他」について

##### コロナ関連

委員：今一番大変だと思うが、コロナ関連の状況は？

学校：特に年明けから陽性になる児童が増え始め、2月の中旬から中旬がピークだった。今もまだ、下がりきっていない状況である。また、教職員も自宅待機せざるを得ないものが出て、その都度、校内で体制をやりくりしている。ただ、今のところ幸いなことに、クラスターが発生することなく、学級や学年閉鎖・臨時休業などの措置をするまでには至っていない。学校内での対策もあるが、保護者の理解や協力を得られていることが何より大きい。至誠学園と至誠大地の家の職員も同様である。

##### 子供の様子

委員：今日これまでのプレゼン資料や説明の中に出てこなかった部分での子供の様子は？

学校：特に2学期、落ち着かないクラスがあったが、10月辺りから学級や学年だけでなく学校全体で支援体制を組んできたこともあって、3学期はだいぶ落ち着いてきている。その過程では、コロナ対応同様、保護者や至誠の職員にも協力いただき、ありがたかった。今は、どの学年もいい状態で進級・進学できそうである。

委員：至誠の職員は皆、一生懸命にやってくれる人が多い。

学校：今後も、連携を大事にしていきたい。

委員：不登校やコロナ不安で学校に来られていない子供はどうか？

学校：不登校の状況は、特に高学年で改善傾向にある。担任をはじめとした教員だけでなく、SC、教育委員会などの外部機関も含め、関係する皆様の力を借りながら策を講じている。また、コロナ不安や自宅待機期間でお休みする子に対しては、1日に1時間を目安にタブレットを活用して当該家庭に授業を配信している。プレゼンでもお伝えした通り、対面とオンラインの両方を同時にこなすことになるので、正直、授業者はかなり大変になる。負担も考慮して、教員に「対象になる子が出た場合は1日1時間を目安にオンライン配信を」と伝えてきたが、だいぶ慣れてきてスキルも上がってきた。

委員：それはいいことだが、一番いいのは子供たちみんなが学校に来て学べるようになること。

学校：その通り。

以上。

\*欠席した委員1名には、別途、3月9日に説明を行い、教育課程について承認を得た。